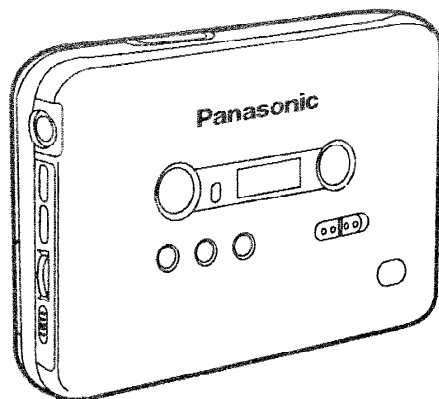




Panasonic®

取扱説明書

ステレオラジオ
カセットプレーヤー
品番 RQ-SX65V

このたびは、ステレオラジオカセットプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

保証書付

上手に使って上手に節約

すぐに聞きたい人は……



テープを聞く

18 ページ



ラジオを聞く

28 ページ

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

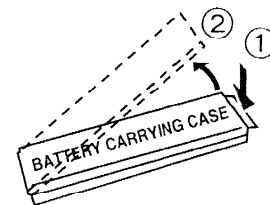
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

もくじ

こんなことになってもあわてないで	3	ラジオを聞く	28
安全上のご注意	5	ラジオの機能を使いこなす	31
各部のなまえ	12	エリアバンク一覧表	34
ホールド機能について	15	音質を変えて楽しむ	35
リモコン、インサイドホンの接続	15	使用上のお願い	36
電源について	16	お手入れ	37
テープを聞く	18	保証とアフターサービス	38
便利なテープ操作	20	定格	42
ラジオをお使いになる前に	24	別売り品について	43
放送局を自動設定する	26	Operating Instructions	44

付属品

- ステレオインサイドホン
- リモコン
- 乾電池ケース（乾電池入り）
- 充電器
- キャリングケース
- ニッケル水素充電式電池（ケースから取り出して使用）



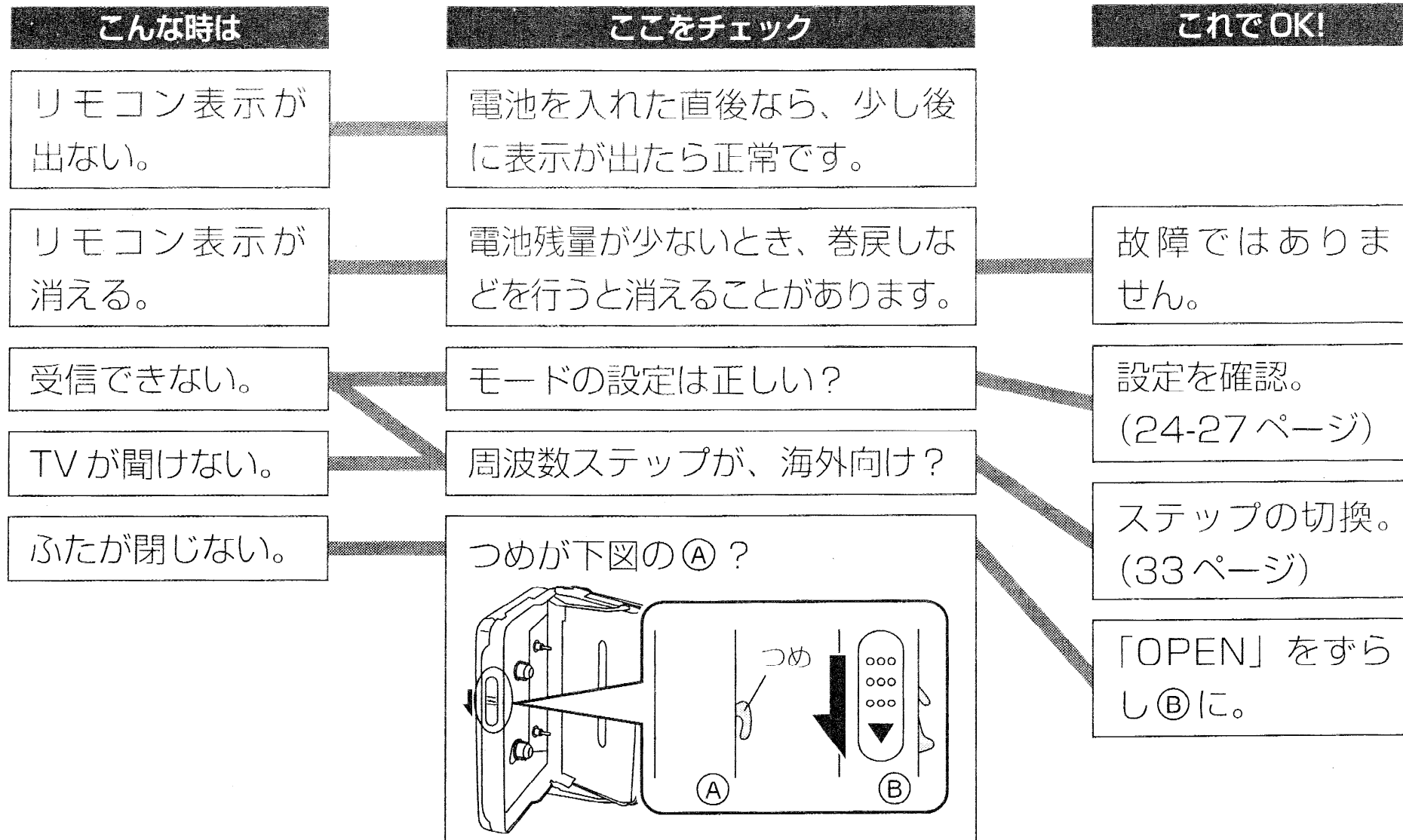
こんなことになってもあわてないで

まず、この表でご確認のうえ、直らないときはお買い上げの販売店へご連絡ください。

こんな時は	ここをチェック	これでOK!
あれ、動かない。	充電式電池の充電は？	購入直後や長期間未使用時も充電。
リモコンが正常に操作できない。	乾電池が消耗？	乾電池を交換。
	ホールド HOLD になっている？	解除（15 ページ）
	付属以外のリモコン？	付属品を使う。
	インサイドホン、リモコンプラグの接続は？	しっかり差し込む。
聞こえない。ジャリッ!と音がする	プラグの汚れ？	きれいに拭く。
新しい充電式電池の持続時間が短い。	長期間使わなかった充電式電池？	何回か使うと通常に戻ります。

（次ページに続く）

こんなことになってもあわてないで



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



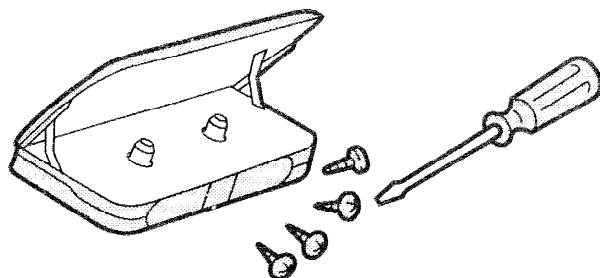
このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

分解・改造しない



分解禁止



- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

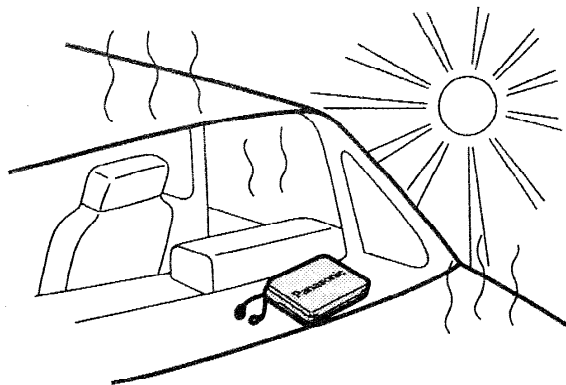
自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない



- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

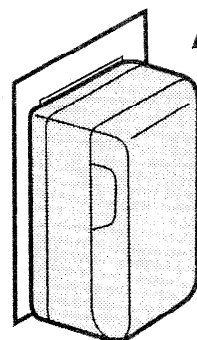
音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

警告

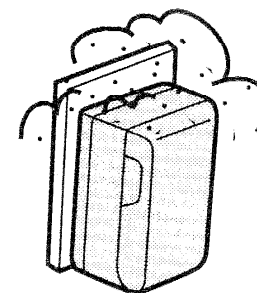
充電は、交流（AC）100～120V
を使う



AC 100~120V

- 指定外の電圧や電源で使用するすると、火災や感電の原因になります。
- プラグは完全に差し込んでください。

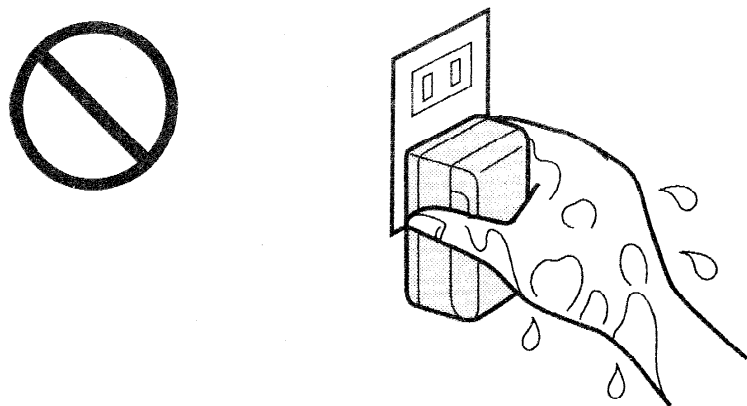
充電器のプラグにほこりや汚れがついた状態で使用しない



- ほこりや汚れを伝わって電気が流れ、漏電により、火災や感電の原因になります。
- 半年に一度は確認し、プラグにたまったほこりを取り除いてください。

⚠ 注意

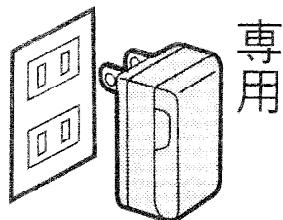
濡れた手で充電器を抜き差ししない



- 感電する恐れがあります。
- 充電後は、充電器をコンセントから抜いておいてください。

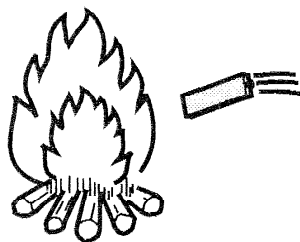
⚠ 危険

専用の充電器で充電する



- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

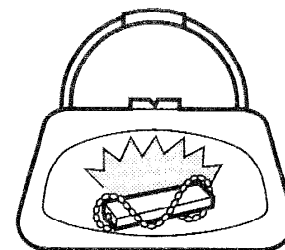
はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない



- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 警告

⊕ と ⊖ をショートさせない



- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属のケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

注意

以下のことを守り正しく取り扱う

- $\oplus$ と $\ominus$ は正しく入れる
- 指定の電池を使用する
- 充電しない
- 分解、加熱したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない

乾電池入りの乾電池ケースも同様です。



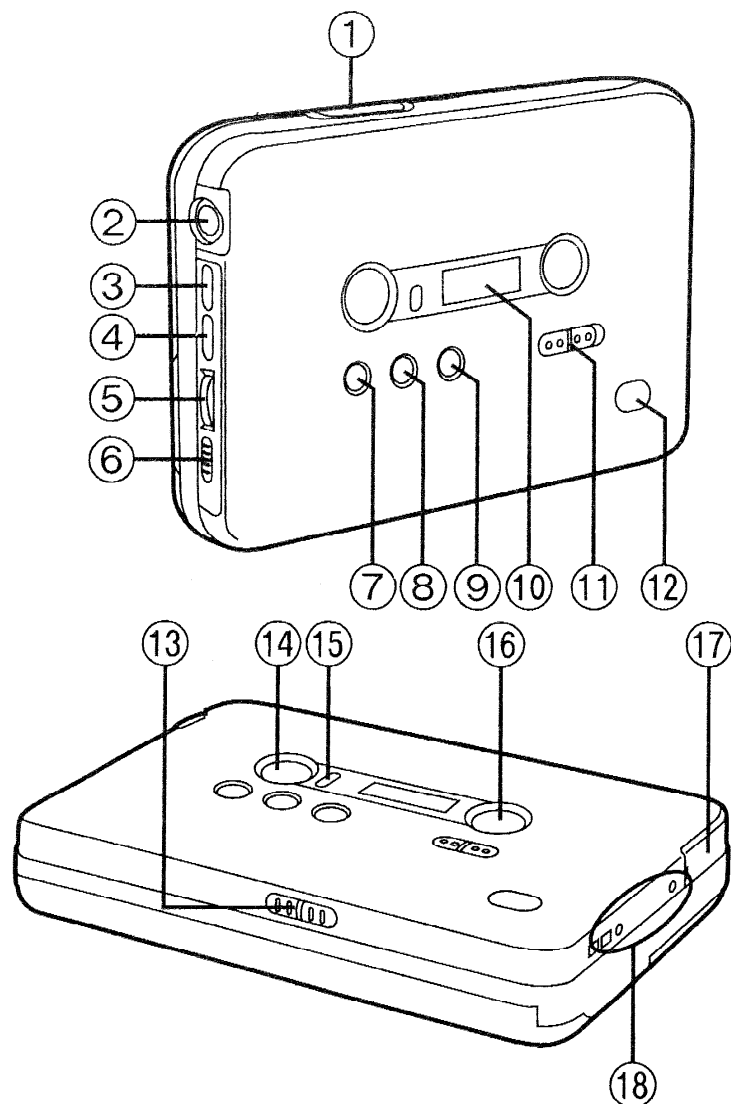
- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

故障の原因になりますので、以下のことは避けてください。

- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多い所、倉庫などほこりの多い所での使用

各部のなまえ

本体



⑫などの数字は参照ページを示しています。

- ① オープン OPEN (ふた開) つまみ
- ② ヘッドホン (ヘッドホン) 端子
- ③ モード MODE (設定モード切換) ボタン ⑫
- ④ メモリー MEMORY ボタン ⑬
- ⑤ ボリューム VOLUME (音量) つまみ
- ⑥ ドルビーノイズリダクション N R (ドルビー B) つまみ ⑭
- ⑦ リワインド REW、— (巻戻し、戻る) ボタン
- ⑧ ファストフォワード F F、+ (早送り、進む) ボタン
- ⑨ オフ OFF、 (ラジオ「切」、停止) ボタン
- ⑩ 本体表示パネル
- ⑪ ホールド HOLD (本体ホールド) つまみ ⑮

^{バッテリー チェック}
⑫BATT CHECK (電池残量表示) ボタン ⑬

^{ブランクスキップ リバース モード ステレオ モード}
⑬B. S/REV MODE/STEREO MODE
(ブランクスキップ、リバースモード、
ステレオモード) つまみ ⑭、⑮

^{テープ}
⑭TAPE、◀▶ (再生、方向切換) ボタン

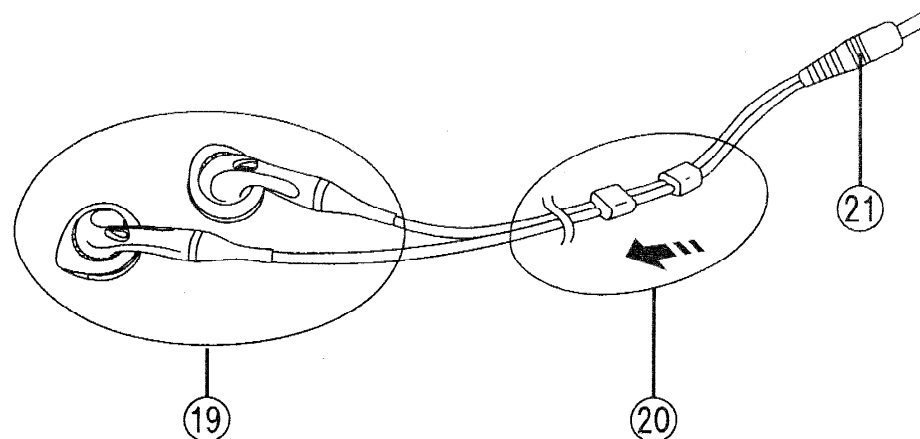
^{オート}
⑮AUTO (自動設定) ボタン ⑯、⑰

^{ラジオ バンド}
⑯RADIO/BAND (ラジオ「入」、バンド
切換) ボタン

⑰電池ふた

⑰乾電池ケース接続端子

ステレオインサイドホン

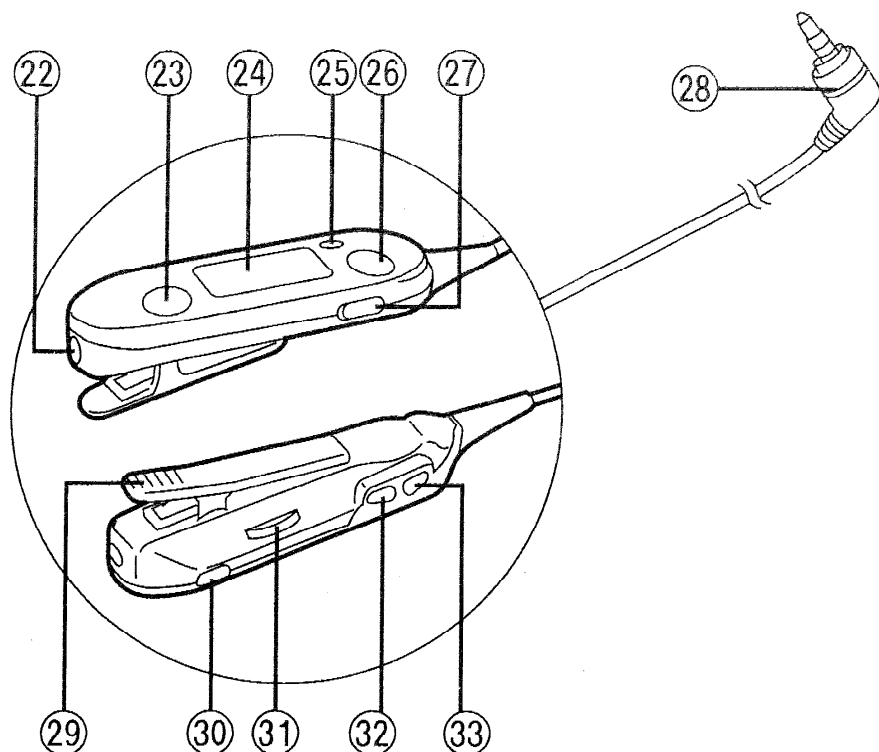


⑰ぴったりホン ⑰

⑳スライダー (使わないときは、コードの
からみ防止のため移動させてください。)

㉑プラグ

リモコン



②② ヘッドホン端子

②③ ^{テープ}TAPE(テープ操作) ボタン

②④ リモコン表示パネル

②⑤ ^{ライト}LIGHT ボタン

②⑥ ^{ラジオバンド}RADIO/BAND (ラジオ操作) ボタン

②⑦ ^{ホールド}HOLD (リモコンホールド) つまみ ①⑤

②⑧ プラグ

②⑨ クリップ

③⑩ ^{イコライザー}E Q (1 曲リピート、表示切換、音質)
ボタン ②②、③⑩、③⑤

③⑪ ^{ボリューム}VOLUME (音量) つまみ

③⑫ ^{リwind}REW、- (巻戻し、戻る) ボタン

③⑬ ^{ファストforward}F F、+ (早送り、進む) ボタン

【光るリモコン】

本体やリモコン操作時に、約 5 秒間リモコンの表示パネルが明るくなり、暗いところで見えるのに便利です。

操作せずに表示だけ確認するには

LIGHT ボタンを押すと約 5 秒間明るくなります。(ホールド中でも働きます。)

●明るくなったとき、雑音が発生することがあります。

ホールド機能について

誤ってボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。

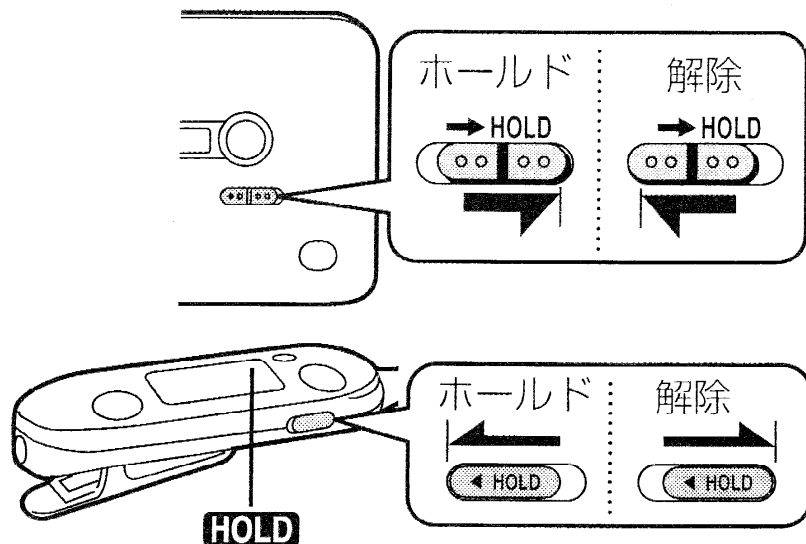
次のことを防ぎたいとき、便利です。

- 知らない間に電源が入って電池が消耗する。
- 使用中に演奏が中断する。

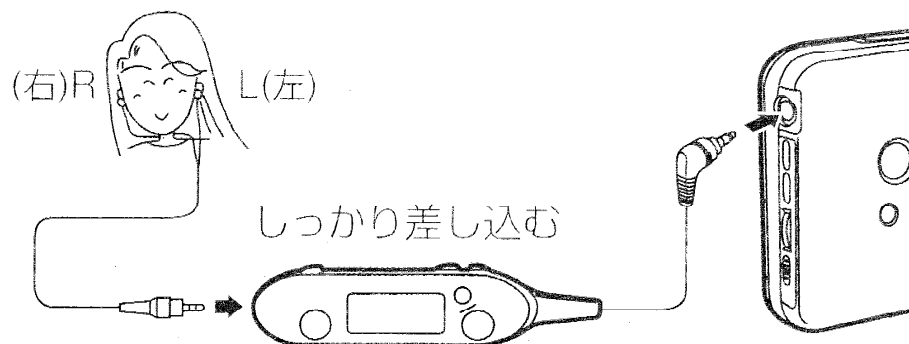
■ホールド機能を使うには

HOLD 位置にする。

- 本体とリモコンは別々にホールドになります。

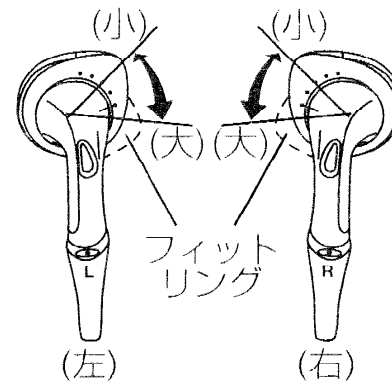


リモコン、インサイドホンの接続



ぴったりホンのサイズを調整する

耳のサイズに合わせてフィットリングを動かしてください。目盛りをめやすに図の範囲内で調整します。
小…小さくなる
大…大きくなる



電源について

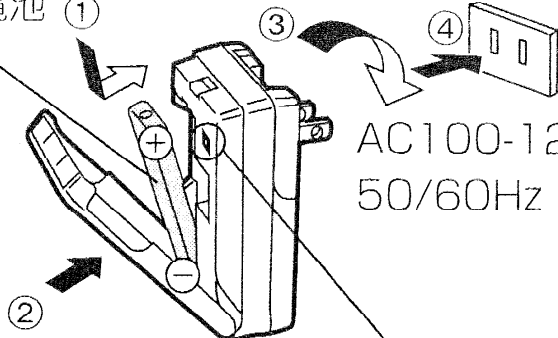
充電式電池、または単3形乾電池 1 個で使えます。

充電式電池で使う

充電する

購入直後も充電必要

充電式電池
(付属)



ふたを閉じる。

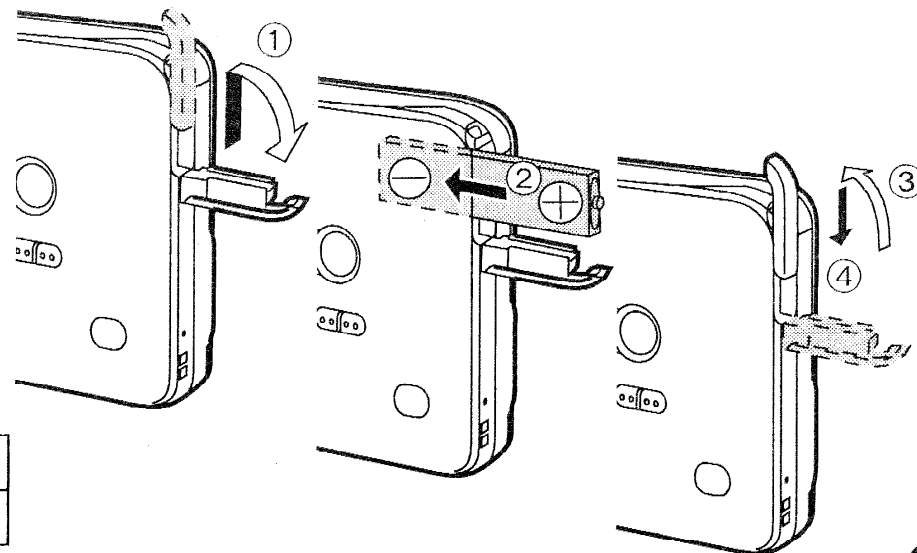
充電器
(付属)

充電ランプ

充電中	点灯
フル充電後	消灯



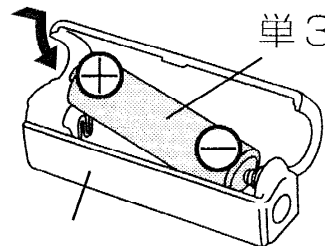
充電式電池を入れる



乾電池で使う

ケースに入れる

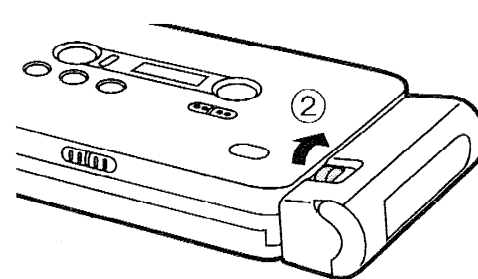
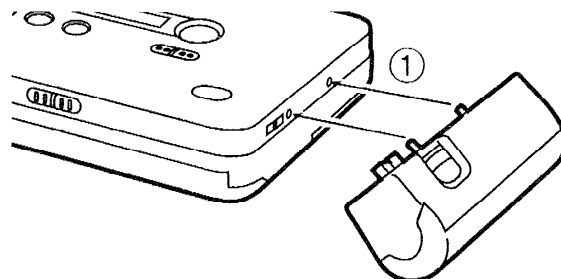
単3形乾電池



乾電池ケース (付属)



取り付ける



■充電時間のめやす

充電時間	テープ再生時間
約 5 分（急速充電）	約 2 時間
約 55 分（フル充電）	約 17 時間

電池残量を確認するには

〔本体の表示パネルで確認〕

「BATT CHECK」を押すと表示(約 3 秒間)。
停止中やホールド中も確認できます。

〔リモコンの表示パネルで確認〕

動作中は常に表示。

■表示の見かた

	OK  消耗
本体	  右から順に消える。
リモコン	 点滅

点滅後、電池が切れるまでの時間（めやす）

充電式電池時—約 5 分、乾電池／併用時—約 30 分

- 短時間充電直後も表示は全点灯します。ただし、点滅までの時間は、充電状態に応じて短くなります。
- 極端に低温の場所での使用や、早送り・巻戻し中は一時的に低く表示されることがあります。

■電池が消耗したら

充電するか、乾電池を交換してください。

長時間使用するには

充電式電池と乾電池を併用します。乾電池は寿命の長いパナソニックアルカリ《白》をおすすめします。

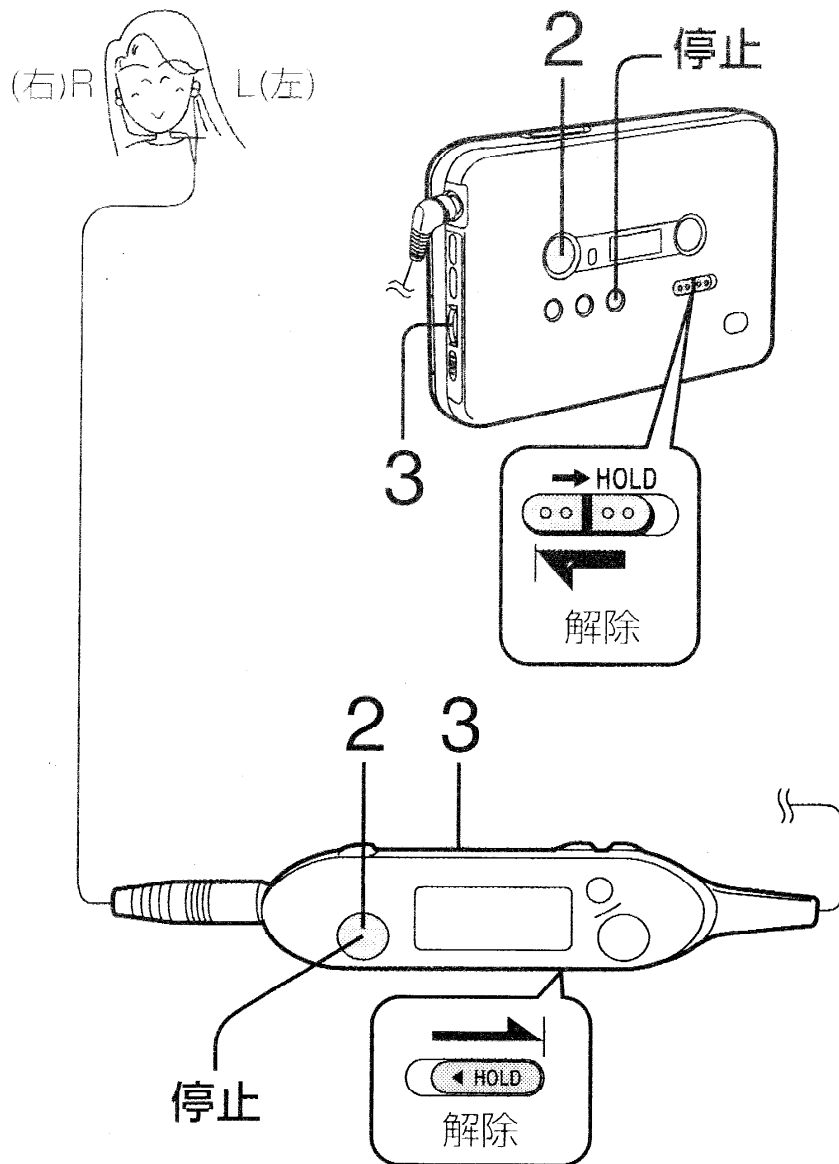
充電式電池の寿命について

充電式電池は約 300 回充電できます。電池持続時間が極端に短くなったときは充電式電池の寿命です。

充電式電池の買い替えは…

- ニッケル水素充電式電池（RP-BP80H）
- 充電式ニカド電池（RP-BP61）

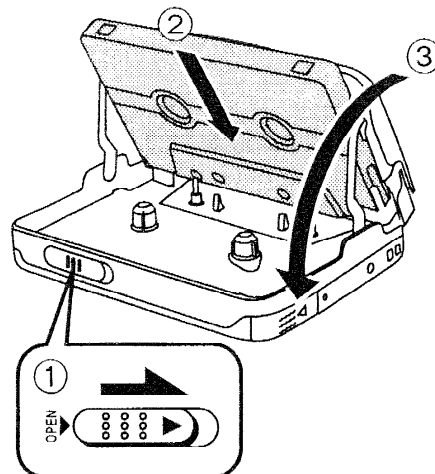
テープを聞く



本体で

リカホンで

1 テープを入れる



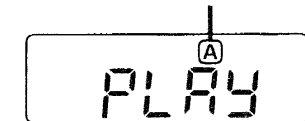
ふたの開閉後はA面 (SIDE1) から再生。

2 再生

ポンと押す



再生面表示

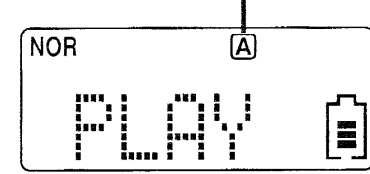


ポンと押す

TAPE

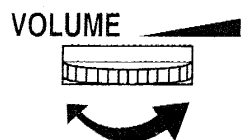


再生面表示



ピピピ…と鳴ったらテープが入っていません。

3 音量



本体の VOLUME :
5-7 位置

使用後 停止

押す

OFF



ポンと押す

TAPE



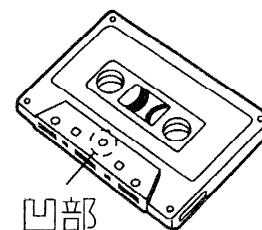
再生できるテープについて

ノーマルポジション NORMAL POSITION/TYPE I	☐
ハイポジション HIGH POSITION/TYPE II	☐
メタルポジション METAL POSITION/TYPE IV	☐

テープの種類は自動的に判別します。

【A/B 面検出機能】

本機は、カセット A 面の凹部を利用して A、B 面を判別します。凹部のないもの、B 面に凹部のあるものの他、テープの種類によっては、正しく判別できません。



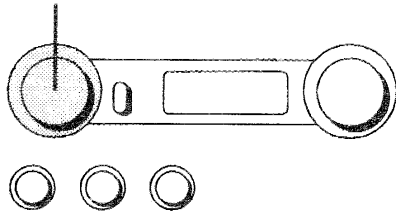
便利なテープ操作

本体で

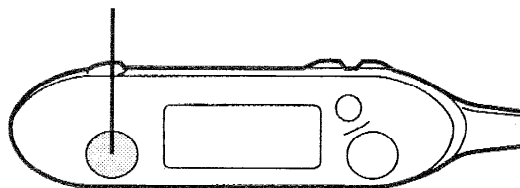
ボタンで

反対面を聞く

再生中にポンと押す

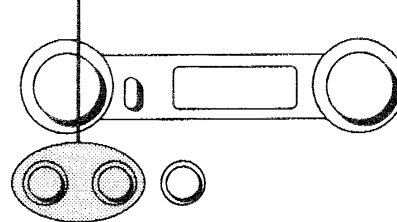


再生中にピ、ピと鳴る
まで押す



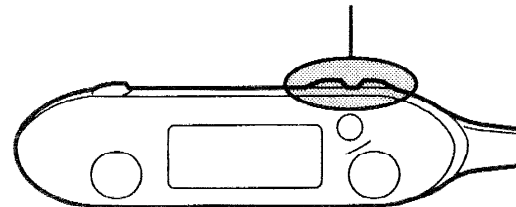
早送り・巻戻し

停止中にポンと押す



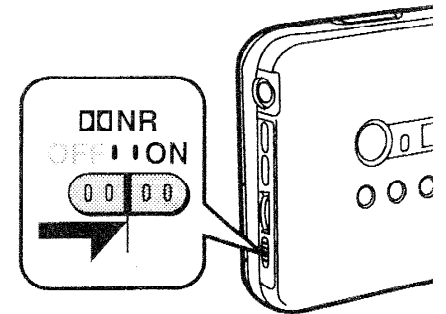
REW: 巻戻し FF: 早送り

停止中にポンと押す



REW: 巻戻し FF: 早送り

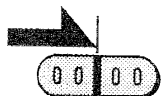
ドルビー B NR^{*1} 録音のテープを聞く



本体操作のみ

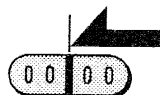
リバーズモードの切換

両面を繰り返し再生



OFF/▶/MONO||ON/◀/ST

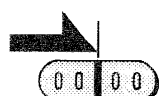
A → B 面再生後停止



OFF/▶/MONO||ON/◀/ST

テープの余白を早送り 【ブランクスキップ*²】

ブランクスキップ

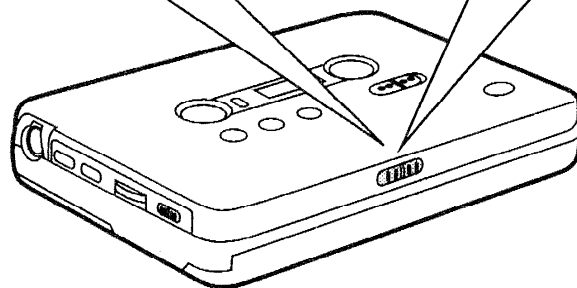


OFF/▶/MONO||ON/◀/ST

解除



OFF/▶/MONO||ON/◀/ST

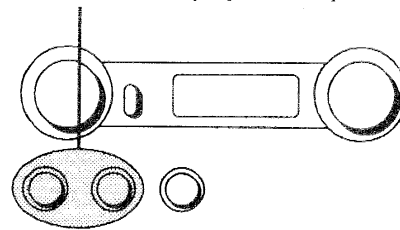


本体操作のみ

曲の頭出し*³

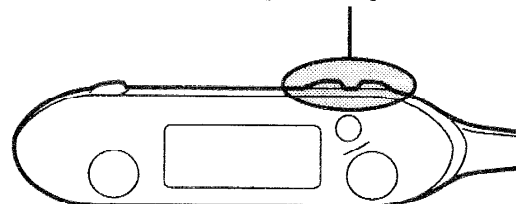
【前後9曲さるとびサーチ】

再生中にポンポンと押す
(1 から 9 回まで)



REW: 戻る FF: 進む

再生中にポンポンと押す
(1 から 9 回まで)

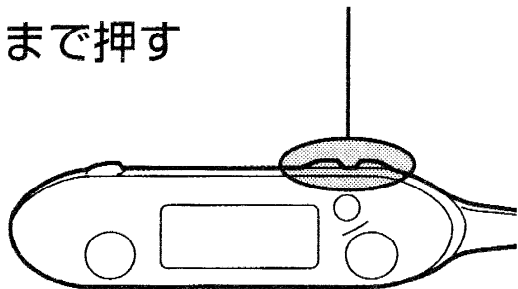


REW: 戻る FF: 進む

イントロで曲を探す 【イントロスキャン*³】

リモコン操作のみ

全曲の始めの部分（イントロ）を約 10 秒ずつ聞けます。
停止中にピ、ピーと鳴るまで押す

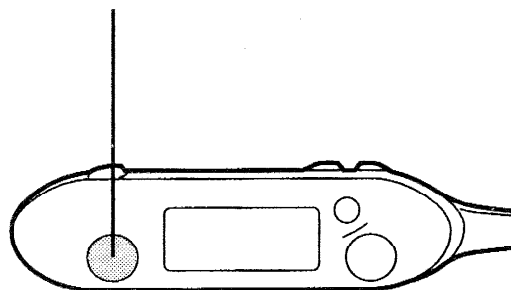


REW: 巻戻し FF: 早送り

聞きたい曲が
見つかったら

再生に戻す。

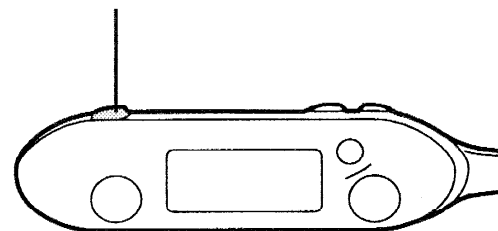
ポンと押す



今の曲を繰り返す 【1 曲リピート】

リモコン操作のみ

再生中にピ、ピーと鳴るまで押す



解除するには
もう一度ピ、ピーと鳴るまで押す。

- 停止、頭出し、方向切換操作でも解除されます。

便利なテープ操作

*¹ドルビー NR とだけ記載されている場合はドルビー B タイプです。

ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY 及びダブル D 記号 **DD** はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの登録商標です。

*² 【ブランクスキップ】

再生中に約 13 秒以上の無音部があるとピと鳴って早送りし、反対面の始めから再生します。

- 無音に近い部分から再生を始めると、この機能が働きません（テープ始めの余白で早送りしないよう、再生検出後に機能します）。
- 小さい音が 13 秒以上続くと（クラシック音楽など）、早送りすることがあります。解除位置にしてお使いください。

*³ 頭出しやイントロスキャンはテープ終端で反転して動作を続けますが、終端を 3 回検出すると自動停止します。

頭出し、イントロスキャン、

1 曲リピート時のご注意

これらは曲間の約 3 秒間の無音部を検出する機能です。そのため曲間が短い場合や曲中に無音に近い部分がある場合には誤動作することがあります。

【高速 25 倍速サーチ】

頭出しやイントロスキャンに威力を発揮します。

- テープ残量が少ないときや中間位置から始めたとき、高速サーチしないことがあります。

ラジオをお使いになる前に

本機のラジオは3つの使いかたができます。

使いかたに合わせて設定モードを切り換え、放送局を設定してお使いください。

使いかた	設定モード	設定方法（自動設定）
エリアバンク*に記憶された放送局を聞く	エリアモードを選ぶ。	オートエリアバンク（26 ページ） 手動でもできます。（「手動でエリアを選ぶ」31 ページ）
自分で記憶させた放送局を聞く	メモリーモードを選ぶ。	オートメモリー（27 ページ） 手動でもできます。（「好みの放送局を記憶させる」32 ページ）
記憶させずに周波数を選んで聞く	フリーモードを選ぶ。	設定は不要です。

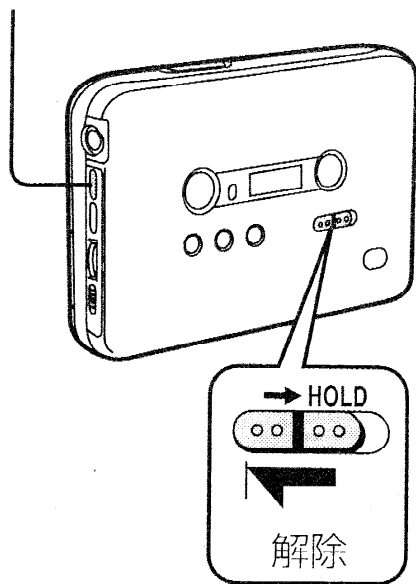
「ラジオを聞く」（28 ページ）

海外で使うとき

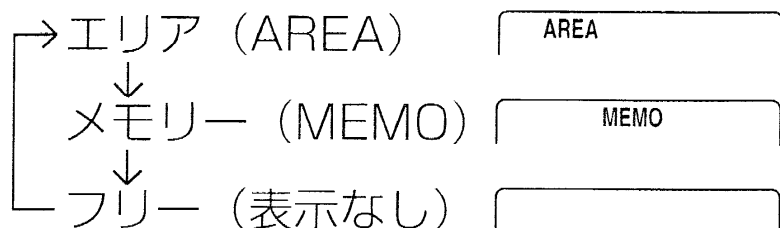
ステップを切り換えれば海外でも AM、FM 放送が楽しめます。（「海外で受信するには」33 ページ）

設定モードを切り換えるには

RADIO/BAND を押して電源を入れた後、
「MODE」を押して、設定モードを選ぶ



押すたびに



* 【エリアバンク】

本機は国内の放送局を地域（エリア）ごとにまとめて記憶しています。

例えば

- 東京に住んでいるなら…エリア 11（東京）を選ぶ。
- 札幌に旅行したときは…エリア 1（札幌）を選ぶ。

このように、エリアを変えることでその地域の放送局の中から簡単に選べます。

放送局名表示について

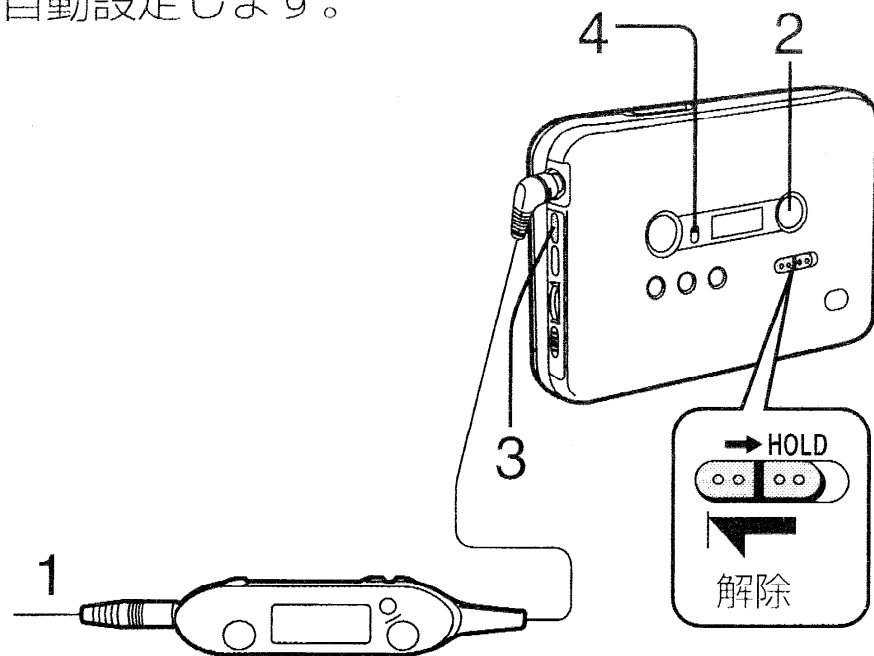
エリアバンクを使うとリモコンの表示パネルに放送局名が表示され、選局時に便利です。（「リモコンの放送局名／周波数表示切換」30 ページ参照）

また、エリア変更時には、リモコンパネルにエリア名が表示されます。

放送局を自動設定する

オートエリアバンク (エリアモード)

本機が現在地を判断して、最適なエリアに自動設定します。



■ “エリア” と表示されたら

自動設定できませんでした。オートメモリーするか (27 ページ)、手動でエリアを選んでください (31 ページ)。

窓ぎわなど、受信しやすい場所で行ってください。

1 リモコン、インサイドホンをつなぐ。

自動設定のアンテナとして働きますので、コードを束ねず、伸ばしてください。

2 「RADIO/BAND」を押し、電源を入れる。

3 「MODE」を押し、設定モードをエリアにする。(AREA 表示)

押すたびに

AREA → MEMO → 表示なし

4 「AUTO」をピピピと鳴るまで押す。

“AUTO”を表示し、自動設定開始。

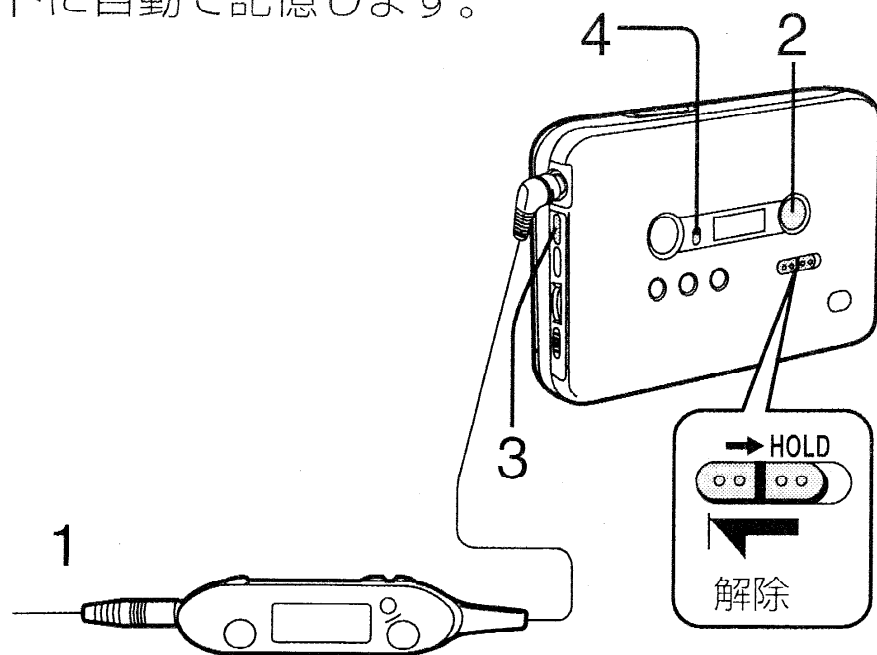
設定が終わるとピピと鳴り、本体表示パネルにはエリア番号、リモコンにはエリア名が約 5 秒間表示されます。

この設定で聞くと

「ラジオを聞く」(28～29 ページ)の手順で、設定されたエリアの放送局の中から選局できます。

オートメモリー（メモリーモード）

現在地で聞ける放送局だけをメモリーモードに自動で記憶します。



■ “Ettoot” と表示されたら

受信状態が悪く 1 局も記憶できませんでした。1 局ずつ記憶させてください。（「好みの放送局を記憶させる」32 ページ）

窓ぎわなど、受信しやすい場所で行ってください。

1 リモコン、インサイドホンをつなぐ。

自動設定のアンテナとして働きますので、コードを束ねず、伸ばしてください。

2 「RADIO/BAND」 を押し、電源を入れる。

3 「MODE」 を押し、設定モードをメモリーにする。（MEMO 表示）

押すたびに

AREA → MEMO → 表示なし



4 「AUTO」 をピピピと鳴るまで押す。

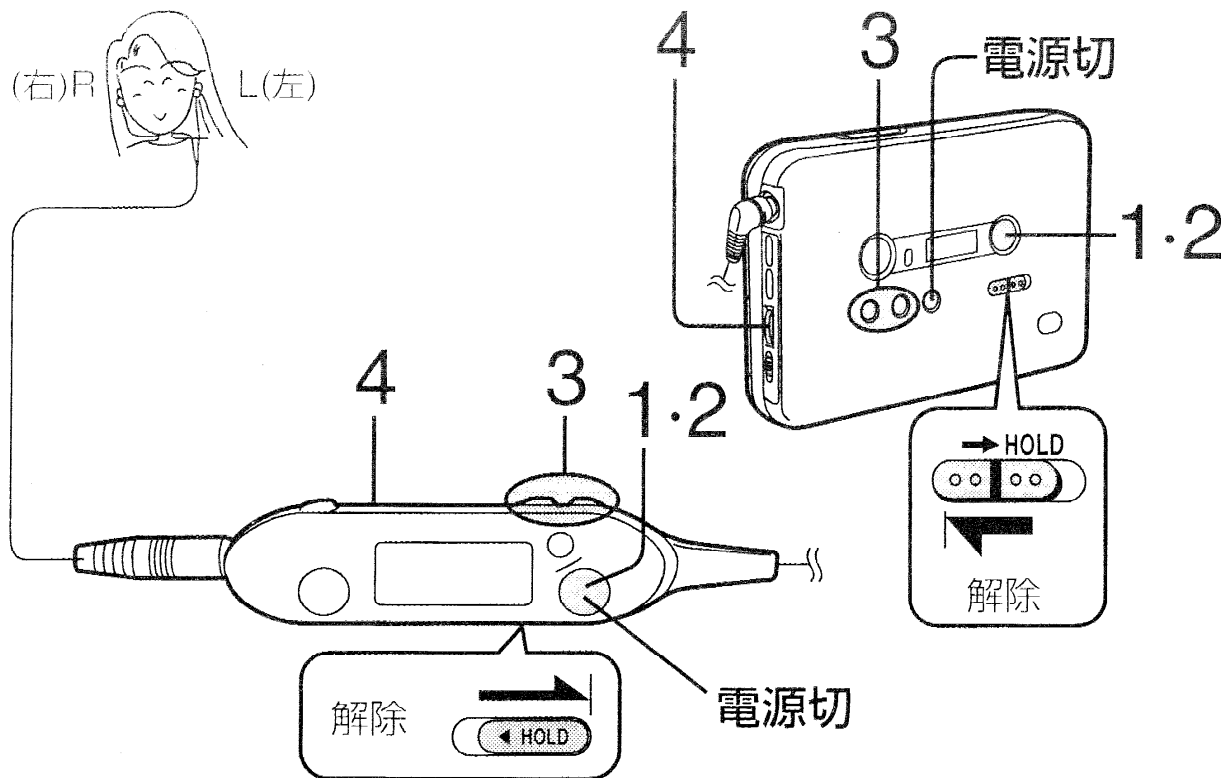
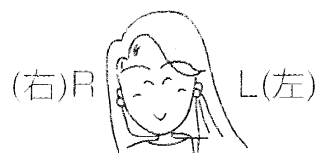
AM → FM → TV の放送局を周波数の低い順に記憶します。（各バンド最大 9 局）

この設定で聞くととき

「ラジオを聞く」（28～29 ページ）の手順で、記憶した放送局の中から選局できます。

ラジオを聞く

AM、TVはモノラルです。



1 電源

ポンと押す



本体で

ポンと押す



リモコンで

うまく受信できないとき (初めてお使いになる方へ)

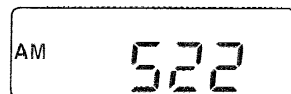
「MODE」を何回か押し、表示パネルの“AREA”、“MEMO”を消します。(これらの表示中は放送局の設定が必要です。)

ご参考

24～27ページに従って設定モードを選び、設定をすればより便利に使えます。

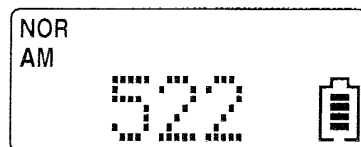
2 バンド

押す



押すたびに
AM→FM→TV
↑

1 秒以上押す



3 選局

ポンポンと押す



－：戻る ＋：進む

AREA、MEMO 表示中
はメモリー番号が、表
示なしのときは周波数
が上下します。

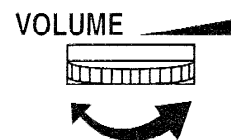
ポンポンと押す



－：戻る ＋：進む

AREA、MEMO 表示中
はメモリー番号が、表
示なしのときは周波数
が上下します。

4 音量



本体の VOLUME :
5-7 位置

使用後 電源を切る

ポンと押す



ポンと押す



自動で選局する

設定モードがフリーのときの簡単な選局方法です。

29 ページの手順 2 の後、

1 「MODE」を何回か押し、“AREA”、“MEMO”表示を消す。

2 「+」または「-」をピ、ピピピと鳴るまで押し、手を離す。

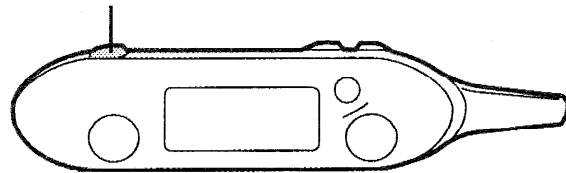
放送局を受信して自動停止します。

途中で止めるには、もう一度「+」または「-」を押します。

リモコンの放送局名／周波数表示切換

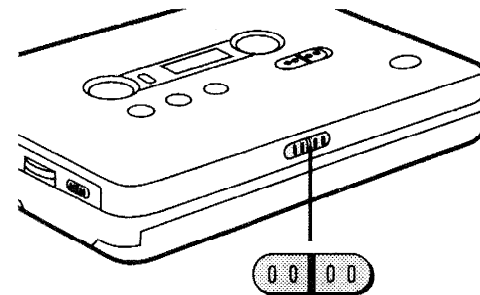
(エリアモードのみ)

1 秒以上押す



押すたびに 放送局名→周波数

FM 放送のステレオ／モノラル切換



モノラル ⇄ ステレオ

雑音が多いときは、モノラル音声にすると雑音が減って聞きやすくなります。

アンテナの調整

AM 放送

本体の向きを調整する

FM、TV 放送

インサイドホンコードを束ねずに、できるだけ伸ばす。

- 乗物や建物の中では、電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。なお、トンネルや地下鉄内では聞こえないことがあります。
- 本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しています。このため、地域によってはTVの2または3チャンネルの音声受信時に、FM放送が混信することがあります。

ラジオの機能を使いこなす

受信状態が悪く自動設定できないときや、使いかたに合わせて細かい設定をするとき使います。「RADIO/BAND」を押し、電源「入」の後、本体ボタンで操作してください。

手動でエリアを選ぶ

- 1 「MODE」を押し、エリアモードにする。
- 2 「AUTO」をポンと押す。

エリア番号が点滅。

- 3 表示が点滅中に、「+」、「-」を押し、エリア番号を選ぶ。（「エリアバンク一覧表」、34ページ参照）

リモコンパネルに表示されるエリア名でも確認できます。

しばらくするとピピピと鳴り設定されます。

エリアバンクに放送局を追加する

新しい放送局が開局されたとき便利です。各バンドに1局ずつ追加でき、どのエリアからでも呼び出せます。

- 1 「MODE」を押し、エリアモードにする。
- 2 「RADIO/BAND」を押し、バンドを選ぶ。
- 3 「MEMORY」をピと鳴るまで押す。
周波数が点滅。
- 4 表示点滅中に「+」、「-」を押し、選局する。
- 5 表示点滅中に「MEMORY」を押し。

ピピと鳴りメモリー番号Aとして追加。

追加した放送局を受信するには

エリアモードでメモリー番号Aを選ぶ。

- 追加した放送局は局名表示が出ません。

好みの放送局を記憶させる

(AM/FM/TV 各 9 局まで)

- 1 「MODE」を押し、メモリーモードにする。
- 2 「RADIO/BAND」を押し、バンドを選ぶ。
- 3 「MEMORY」をピと鳴るまで押す。
周波数が点滅。
- 4 表示点滅中に「+」、「-」を押し、選局する。
- 5 表示点滅中に「MEMORY」を押し。
“M”とメモリー番号が点滅。
- 6 表示点滅中に「+」、「-」を押し、メモリー番号を選ぶ。



メモリー番号

- 7 表示点滅中に「MEMORY」を押し。
ピピと鳴り記憶されます。

他の放送局を記憶させるには
手順 2-7 を繰り返す。

記憶した放送局を聞くには
設定モードをメモリーにして選局する。

使わないメモリー番号を消す

使わない放送局を消しておく、と、選局時にとび越されます。

- 1 「MODE」を押し、エリアまたはメモリーモードにした後、消したい放送局を選局する。
- 2 「MEMORY」をピと鳴るまで押す。
周波数が点滅。

ラジオの機能を使いこなす

3 「+」と「-」を押す。(片方を押したまま、さらにもう一方を押す)
“----” が点滅。

4 表示点滅中に「MEMORY」を押す。
ピピピと鳴ります。

■消したメモリーを再び使うには

エリアモード：オートエリアバンク操作を行う。

メモリーモード：再び記憶させる。

海外で受信するには

ラジオ「入」の後、次の操作でステップを切り換えます。

1 「MODE」を5秒以上押す。

“J”などのステップを表示。

2 ステップ表示中に「+」、「-」を押し、
地域に合わせてステップを選ぶ。

地域	ステップ (表示)
日本国内	国内専用 (J)
東南アジア、 ヨーロッパ	9kHz (^E _{AM} 9)
北米、中南米、東 南アジアの一部	10kHz (^U _{AM} 10)

3 ステップ表示中に「MEMORY」を5秒以上押す。

ピピピと鳴ります。

- ステップを切り換えるとメモリーモードに記憶した放送局は消えます。

海外ステップ (E,U) のとき……

- TV 受信ができません。
- FM の受信周波数帯域が変わります。
- 設定モードはメモリー、フリーモードのみとなります。

エリアバンクー一覧表

エリア番号	地域名
1	札幌
2	青森
3	秋田
4	盛岡
5	山形
6	仙台
7	福島
8	宇都宮
9	水戸
10	前橋
11	東京圏 (東京、横浜、千葉、浦和)
12	甲府
13	松本
14	静岡
15	名古屋圏 (名古屋、岐阜)
16	津

17	新潟
18	富山
19	金沢
20	福井
21	大津
22	奈良
23	和歌山
24	大阪圏 (大阪、神戸、京都)
25	鳥取
26	松江
27	広島
28	山口
29	岡山 高松
30	徳島
31	松山
32	高知
33	福岡
34	北九州
35	佐賀
36	長崎

37	大分
38	熊本
39	宮崎
40	鹿児島
41	那覇
42	JR 新幹線

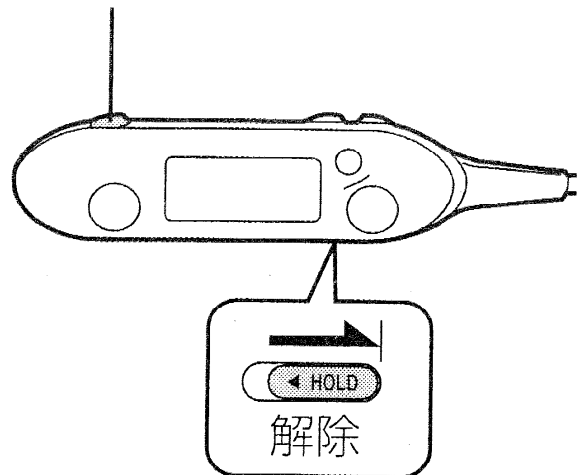
JR 新幹線の車内FM放送サービスは、主に次の新幹線の新型車両内で実施されています。

- 東海道、山陽（ひかり、のぞみ）
- 東北、上越（MAX）
- 山形（つばさ）

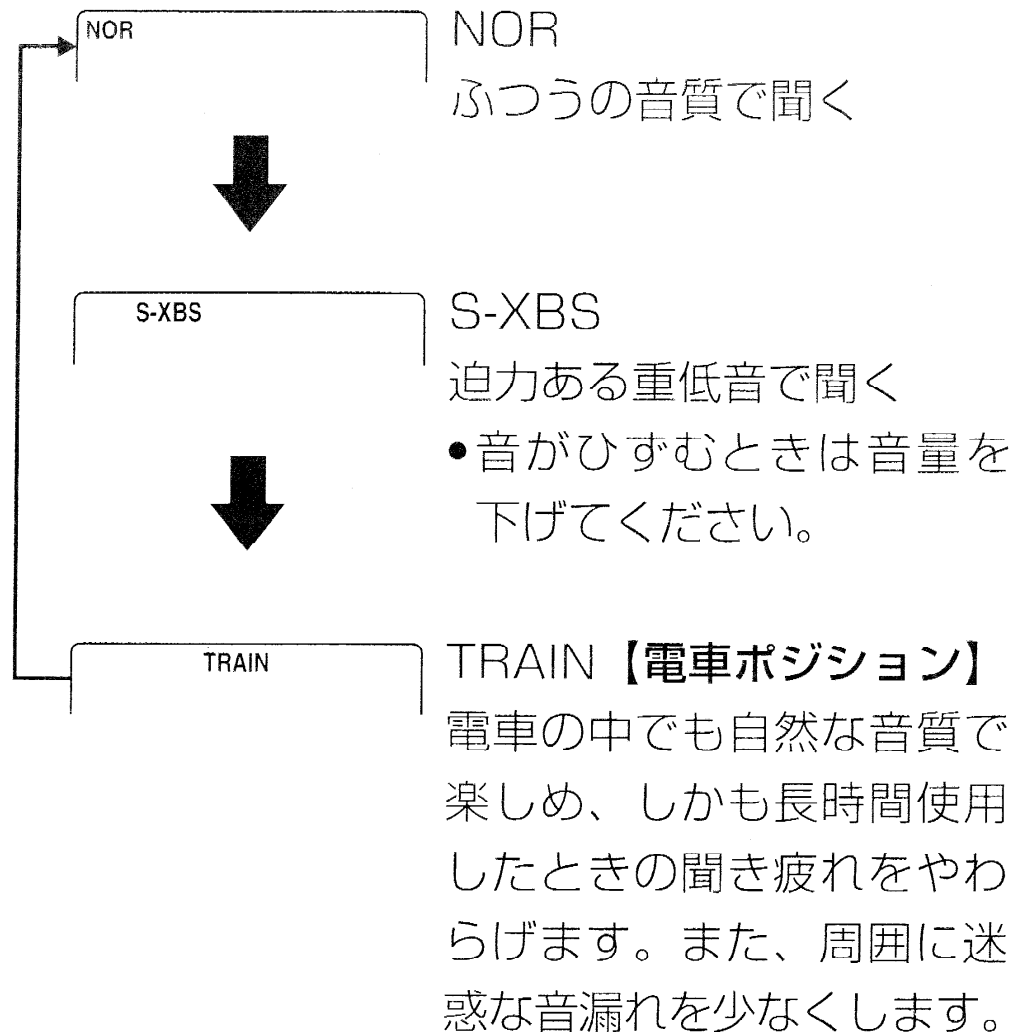
新幹線によって放送を実施している周波数が異なるため、受信できないメモリー番号があります。

音質を変えて楽しむ

テープ再生中、ラジオ受信中にポンと押す



押すたびに



使用上のお願い

ステレオインサイドホン

- 周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。
- 本体にコードを巻き付けるときはたるみを持たせてゆるく巻いてください。

テープについて

■100分以上のテープ

テープが薄いため回転部分に巻き込まれることがあります。こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しを繰り返さないでください。

■エンドレステープはオートリバーズ対応のものを

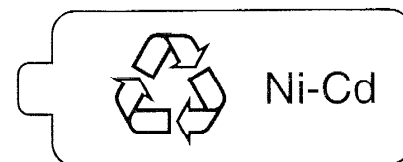
使用方法を誤ると、テープが回転部分に巻き込まれます。必ずテープの使用説明書をお読みください。

充電式電池・充電器

- 充電中は熱を持ちます。(異常ではありません)
- 使いきってから充電する。(電池の持続時間を十分に活かします)
- ラジオの近くで充電しない。(放送に雑音)

別売りの充電式ニカド電池について

使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。



お手入れ

本体が汚れたら

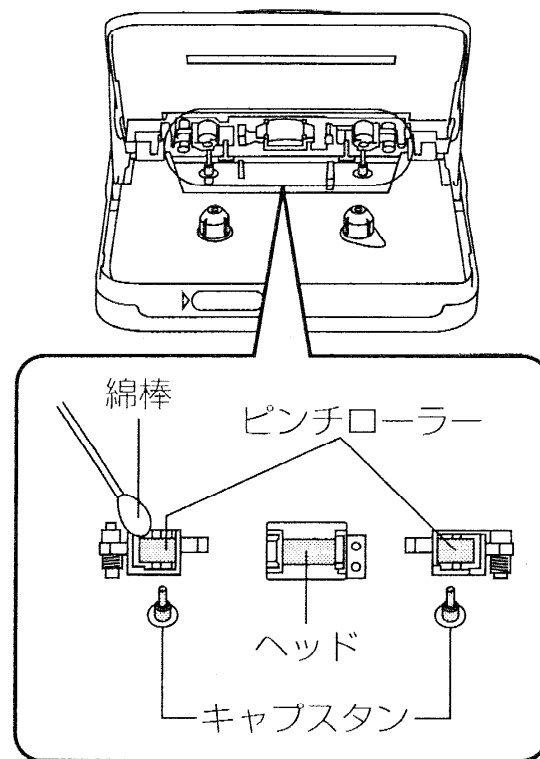
柔らかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その使用説明書をご覧ください。

よい音でお楽しみいただくために

ときどき、ヘッドなど下図の  (テープが触れる部分) をふくことをおすすめします。
(推奨品：クリーニングキット、RP-919、別売り)



保証とアフターサービス

よくお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品でお困りの場合は

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（裏表紙をご覧ください）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

■修理を依頼されるとき

3、4 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはお買い上げの販売店へご連絡ください。43 ページの「サービス伝言カード」をご利用になると便利です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談センター

 0120-878-365

フリーダイヤル(料金無料) 年中無休/受付9時~20時

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)
についてのご相談は....

TOKYO  (03)3256-5444
AKIHABARA 秋葉原 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo

OSAKA  (06)645-8787
NIPPOMBASHI 日本橋 4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka

修理ご相談窓口

北海道地区

札幌  (011)894-1251
札幌市厚別区厚別
南2丁目17-7

帯広  (0155)33-8477
帯広市西19条南
1丁目7-11

旭川  (0166)31-6151
旭川市2条通21丁目
左1号

函館  (0138)53-7107
函館市山の手1丁目
1-15

東北地区

青森  (0177)39-9712
青森市大字ハッ役
字矢作1-37

宮城  (022)375-2512
仙台市泉区市名坂
字清水端59-2

秋田  (0188)26-1600
秋田市御所野湯本
2丁目1-2

山形  (0236)41-8100
山形市流通センター
3丁目12-2

岩手  (0196)39-5120
盛岡市羽場13地割
30-3

福島  (0243)34-1309
福島県安達郡本宮町
字南ノ内65

修理ご相談窓口

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450
宇都宮市中央1丁目
8-13

群馬 ☎ (0273)52-1217
高崎市萩原町沖中
205-18

両毛 ☎ (0276)25-6870
太田市東新町244-1

水戸 ☎ (029)225-0119
水戸市柳河町
309-2

つくば ☎ (0298)55-7860
つくば市梅園2丁目
1-13

埼玉 ☎ (048)728-8960
桶川市赤堀2丁目
4-2

千葉 ☎ (043)251-3537
千葉市稲毛区園生町
369-1

船橋 ☎ (0473)34-5111
船橋市本中山6丁目
11-7

柏 ☎ (0471)63-8905
柏市北柏1丁目
7-6

東京 ☎ (03)5477-9780
東京都世田谷区
経堂5丁目26-8

山梨 ☎ (0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目
1-27

神奈川 ☎ (045)847-9720
横浜市港南区日野
5丁目3-16

新潟 ☎ (025)286-0171
新潟市東明1丁目
8-14

佐渡 ☎ (0259)23-2898
両津市秋津字境
108-1

長岡 ☎ (0258)28-2111
長岡市寺島町
308-12

上越 ☎ (0255)44-6871
上越市大字藤野新田
字大割353-3

中部地区

石川 ☎ (0762)94-2683
石川県石川郡野々
市町稻荷3丁目80

富山 ☎ (0764)32-8705
富山市寺島1298

福井 ☎ (0776)54-5606
福井市開発4丁目
112

長野 ☎ (0263)58-0073
松本市大字笹賀
7600-7

静岡 ☎ (054)287-9000
静岡市西島765

愛知 ☎ (052)614-3136
名古屋市南区
西又兵衛町3-48

岐阜 ☎ (058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町
高屋太子2丁目30

高山 ☎ (0577)33-0613
高山市花岡町
3丁目82

三重 ☎ (0592)55-1380
久居市森町字北谷
1920-3

近畿地区

滋賀 ☎ (0775)82-5021
守山市勝部町260

京都 ☎ (075)672-9636
京都市南区上鳥羽
石橋町20-1

大阪 ☎ (06)359-6225
大阪市北区本庄西
1丁目1-7

奈良 ☎ (07435)9-2770
大和郡山市椎木町
404-2

和歌山 ☎ (0734)75-1311
和歌山市中島499-1

兵庫 ☎ (078)272-6645
神戸市中央区
琴ノ緒町3丁目2-6

修理ご相談窓口

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長 295-1	浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町 327-93
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原 4丁目 2-33	岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾 807
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田 2丁目 10-19	広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音 8丁目 13-20
出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町 416	山口 ☎ (0839)89-4445 山口市大字佐山 1120-1

四国地区

香川 ☎ (0878)74-6200 香川県綾歌郡 国分寺町新名 663-1	高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島 331-1
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや 108	愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居田町 750-2

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園 3丁目 48	宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納 366-2
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町 大字本庄 896-2	熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町 12-3
長崎 ☎ (0958)30-1658 長崎市東町 1949-1	天草 ☎ (0969)22-3125 本渡市港町 18-11
大分 ☎ (0975)56-3815 大分市萩原 4丁目 8-35	鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎 1丁目 7-36
	大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町 10-15

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207	浦添市城間 4丁目 23-11
--------------------	-----------------

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0696

定格

受信周波数：

ステップ	AM	FM	TV
国内専用	522-1629kHz	76.0-90.0MHz	1-12ch
9kHz	522-1629kHz	87.5-108.0MHz	—
10kHz	520-1710kHz	87.5-108.0MHz	—

トラック方式：ステレオ

周波数範囲（ノーマル／ハイ／メタルポジション）
：40-18000Hz（EIAJ）

出力端子

ヘッドホン：32Ω（M3ジャック）

実用最大出力：4mW + 4mW（EIAJ）

電源

充電式電池：DC 1.2V（専用充電式電池）

乾電池：DC 1.5V（単3形乾電池×1個）

寸法

最大外形寸法：109.8（W）×79.0（H）×
20.9（D）mm（EIAJ）

本体寸法：108.8（W）×77.0（H）×
20.4（D）mm

質量：約186g（充電式電池含む）

充電器

入力：AC 100-120V, 50/60Hz

出力：DC 1.2V, 1.2A

電池持続時間（EIAJ）：

使用電池	テープ再生	ラジオ受信
充電式電池*	約17時間	約16時間30分
ナショナルネオ《黒》 乾電池（R6PU）	約15時間30分	約15時間
充電式電池*とナショナルネオ《黒》乾電池（R6PU）併用	約32時間	約31時間
パナソニックアルカリ乾電池（LR6）	約36時間	約34時間30分
充電式電池*とパナソニックアルカリ乾電池（LR6）併用	約52時間	約50時間

*付属充電式電池フル充電時

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この定格は、性能向上のため変更することがあります。

別売り品について

■スピーカーで聞くととき

(本体の Ω 端子に接続します。)

ステレオミニスピーカー ● RP-SP25

ステレオミニスピーカー (アンプ内蔵)

● RP-SP30

● RP-SP50

● RP-SP70

■インサイドホンの買い替えは

ジョイントホン ● RP-HJ530 (レギュラーサイズ)

● RP-HJ335 (新びったりホン)

● RP-HJ333 (スモールサイズ)

■ステレオ機器に接続するとき

(本体の Ω 端子に接続します。)

フォンツウピンコードS ● RP-CA59A

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日	品 番	RQ-SX65V
販 売 店 名	☎ () —				
お 客 様 ご 相 談 窓 口	☎ () —				

<サービス伝言カード>

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店にお持ちください。

(ふりがな)			
お名前			
ご住所 ご連絡先	()		
商品名	ステレオラジオカセットプレーヤー		
品 番	RQ-SX65V		
ご購入日		ご依頼日	
…故障または異常の内容… (このような状態で…していた時、こんな故障になった)			
※私の希望修理代金は_____円迄です。			

(切り取ってご使用ください。)

Operating Instructions

Stereo Radio Cassette Player

RQ-SX65V

Location of Controls

(Refer to the illustration on pages 12-14.)

- ① Cassette holder open knob (OPEN)
- ② Headphones jack (○)
- ③ Radio mode select button (MODE)
- ④ Memory button (MEMORY)
- ⑤ Volume control (VOLUME)
- ⑥ Dolby noise reduction switch (□□ NR)
- ⑦ Rewind, backward button (REW, -)
- ⑧ Fast forward, forward button (FF, +)
- ⑨ Radio off stop button (OFF, ■)
- ⑩ Display
- ⑪ Hold switch (HOLD)
- ⑫ Battery check button (BATT CHECK)
- ⑬ Blank skip, reverse mode, stereo mode selector (B.S/REV MODE/STEREO MODE)
- ⑭ Play, direction button (TAPE, ◀▶)
- ⑮ Auto setting button (AUTO)
- ⑯ Radio on, band select button (RADIO/BAND)
- ⑰ Rechargeable battery compartment cover
- ⑱ Connection terminal for battery case
- ⑲ Ear piece
- ⑳ Slider
- ㉑ Plug
- ㉒ Headphones jack
- ㉓ Tape operation button (TAPE)
- ㉔ Display
- ㉕ Light button (LIGHT)

- ㉖ Radio operation button (RADIO/BAND)
- ㉗ Hold switch (HOLD)
- ㉘ Plug
- ㉙ Clip
- ㉚ One-repeat, tone, display button (EQ)
- ㉛ Volume control (VOLUME)
- ㉜ Rewind, backward button (REW, -)
- ㉝ Fast forward, forward button (FF, +)

Concerning to the hold function

(See page 15.)

This function prevents the unit from operating even if one of the buttons is pressed in error.

To use the hold function, set the HOLD switch to the hold position (hold state).

Before operation, be sure to release the hold state on either the main unit or the remote controller with which you operate.

Connecting the stereo earphones and the remote controller

(See page 15.)

Power Sources

(See pages 16-17)

Tape Operation

■ Listening to tapes

(See pages 18-19.)

■ To change the side to play

From the main unit, press ◀▶ during playback.

From the remote controller, press tape operation button (TAPE) for more than 1 second.

■ Fast forward and rewind

Press FF (fast forward) or REW (rewind) in the stop mode.

■ To play the tape with Dolby NR

Set the □□ NR selector to ON.

*Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation. "DOLBY" and the double-D symbol □□ are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

■ Selecting the reverse mode, blank skip function

ON/↺

Both sides of the cassette are played continuously.

Blank skip function works.

(Blank skip)

When a silent part of more than 13 seconds is detected during play, the tape will fast forward to play the opposite side.

OFF/↻

For play of forward and then the reverse side.

Blank skip doesn't work.

■ Finding the beginning of the tune

You can skip as many songs as the number of times (up to 9) the button is pressed.

Press FF or REW during playback.

■ Scanning all tunes by their intro (Intro-scan)

(from the remote control only)

Allows you to listen to the beginning portion (intro) of the songs for about 10 seconds each, in order.

Press FF or REW for more than 1 second in the stop mode.

To resume play, press TAPE.

■ Repeating a song (One-repeat)

(from the remote control only)

Press EQ during playback for more than 1 second.

To release the one-repeat function, press EQ for more than 1 second once more.

Radio Operation

■ Area bank function

This unit equipped with an area bank function, allowing you to easily listen to previously stored stations in any of the 41 regions and JR (those JR Shinkansen lines equipped with on-board FM broadcasts).

Auto area bank function automatically select the area number according the region where you are.

1. Plug the stereo earphones and the remote controller. (They works as an antenna)
2. Press RADIO/BAND.
3. Press MODE to select the AREA mode.
4. Press AUTO for more than 1 second.

■ Auto memory function

Broadcast frequencies are automatically stored in the memory.

1. Plug the stereo earphones and the remote controller. (They works as an antenna)
2. Press RADIO/BAND.
3. Press MODE to select the MEMO mode.
4. Press AUTO for more than 1 second.

■ Listening to the radio

(See pages 28-29.)

Auto tuning

(for the free mode only)

Press and hold + or – until the displayed frequency begins to change. The changing will automatically stop if a broadcast station frequency is located.

Changing the display mode (AREA mode only)

Press EQ for more than 1 second.

Remote controller display shows the name of the station and the frequency alternately.

■Selecting the stereo/monaural of the FM

Set the STEREO MODE selector to MONO or ST.

■Selecting the area number manually

1. Press RADIO/BAND.
2. Press MODE to select the AREA mode.
3. Press AUTO once.
4. Press + or – to select the area number.

■Presetting the station manually

1. Press RADIO/BAND.
2. Press MODE to select the MEMO mode.
3. Press RADIO/BAND to select the band.
4. Press MEMORY for more than 1 second.
5. Press + or – to select the broadcast frequency.
6. Press MEMORY.
7. Press + or – to select the memory number to store the frequency.
8. Press MEMORY.

■Additional presetting into the AREA mode

You can add a frequency in the AREA mode's memory in each of the band. This is convenient for storing newly opened broadcast station.

1. Press RADIO/BAND.
2. Press MODE to select the AREA mode.
3. Press RADIO/BAND to select the band.
4. Press MEMORY for more than 1 second.
5. Press + or – to select the broadcast frequency.
6. Press MEMORY. The frequency is stored as the memory number A.

■Erasing the unnecessary memory channel

You can skip the erased memory number for easy selection.

1. Press RADIO/BAND.
2. Press MODE to select the AREA or MEMO mode, and then press + or – to select the memory number to remove.
3. Press MEMORY for more than 1 second.
4. Press both + and – to display “_ _ _ _”.
5. Press MEMORY.

■When using overseas

When using abroad, select the allocation settings according to the area.

1. Press RADIO/BAND.
2. Press MODE for more than 5 seconds.
3. Press + or – to select the allocation setting.
 - J for japan
 - E, AM 9 9kHz step, for Europe, etc.
 - U, AM 10 10kHz step, for U.S.A, etc.
4. Press MEMORY for more than 5 seconds.

Changing the Tone

Press EQ during playback or radio reception.

NOR : Normal sound.

S-XBS : This will boost the low frequency range.

TRAIN : This will make the more amenity sound possible in train.

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理で依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの修理相談窓口は39-41ページの一覧表をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にお問合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RQ-SX65V		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1 カ年		
※お買い上げ	年	月	日
※お客様	様		
※	住所・氏名		
販売店	電話 () —		

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

RQT3497-S F1295N2066 (D)